

奈良県指定文化財調査票

調査日	2020 年	7 月	25 日	記入者	安川 暁美
調査者名	春日	仲谷	安川		

文化財名	往馬大社の社そう				
種類	<input type="checkbox"/> 史跡	<input type="checkbox"/> 名勝	<input checked="" type="checkbox"/> 天然記念物	<input type="checkbox"/> 有形民俗文化財	<input type="checkbox"/> その他 ()
指定年月日	1998年(平成10)3月20日				
所在地	生駒市壱分町1527の1の一部 西菜畑町3015の一部				
所有者 管理者	往馬坐伊古麻都比古神社(いこまにいますいこまつひこじんじゃ)				
員数					
時代区分					
樹木の場合	(樹木名) ツブラジイを優占種とする照葉樹林			(樹齢)	
案内板の状況	説明板あり(はっきりと読める)				
公開	見学自由(風致保安林保護の為の注意事項案内板あり)				
保存状態	<input checked="" type="checkbox"/> 非常に良い	<input type="checkbox"/> 良い	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 悪い	<input type="checkbox"/> 非常に悪い
	補足 ()				
当面の課題	風致保安林保護の注意事項板の汚れが気になった。				
今後の課題	宅地開発が進む中、周辺の自然環境は保持されていると感じた。 生駒山麓地帯を代表する極相林を人為的なミスで森林生態系を壊すことなく維持して欲しい。				
その他 (由緒など)	太古から変わらぬ自然の森を今に守り伝えている。(往馬大社ホームページより)				
コメント	生駒山をご神体として祀ったことを起源とする往馬大社。その境内を社そうが覆っている。社そうという言葉より「鎮守の杜」と言う方が私にはふさわしく思われた。往馬大社と一体となって畏敬の念を抱くと同時に包み込んでくれる落ち着きと優しさを感じた。				

奈良県指定文化財調査票(写真)

調査日	2020 年	7 月	25 日	記入者	安川 暁美
調査者名	春日	仲谷	安川		

文化財名	往馬大社の社そう
------	----------

南側(生駒山を背後に控えた社そう)	火祭りの舞台となる高座と拝殿、本殿への階段
-------------------	-----------------------



拝殿背後の本殿(拝殿左側より撮影)

拝殿背後の本殿(拝殿右側より撮影)



社そうの説明板

風致保安林保護の注意事項板

